



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

# 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1  
 事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016  
 e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長/清水 光朗 幹事/小山 浩太郎 クラブ会報委員長/轟 修平  
 SAA/村田 弘志 副 SAA/西沢 徹

第1370回例会 2016年（平成28年）1月15日（金）

## 世界へのプレゼントになろう Be a Gift to the World

会長挨拶 清水光朗会長

本日は米山奨学生のヨンジャン・サントスさん  
 がお越しになっていますので、1月分の奨学金を  
 お渡ししたいと思います。サントスさん、今月も  
 頑張ってください。

さて、今年のお正月は穏やかな三ヶ日でしたが  
 ゆっくりとお酒を愉しまれた方もいらっしゃると思  
 います。お酒と言えば皆様ご存知の通り、私は  
 一滴も呑めないのですが、酒にまつわる蘊蓄だけ  
 は小説、映画などを通じてたくさん仕入れてあり  
 ます。

その一つをご紹介しますと、ギムレットという  
 ジンベースの有名なカクテルがございます。ギム  
 レットというカクテルはジンを1、ライムジュ  
 ースを1の割合でシェイクするというのが基本だそ  
 うです。このギムレットというカクテルが出てく  
 る有名な小説がありまして、ハードボイルド小説  
 の代表とも言うべきレイモンド・チャンドラーの  
 書いた「長いお別れ (Long Goodbye)」です。  
 この小説は映画化もされていまして、かつて一世  
 を風靡したハンフリー・ボガードが主役のフィリッ  
 プ・マーロウという私立探偵を演じています。で  
 「長いお別れ」での有名な台詞ですが、「本当のギ  
 ムレットはジンとローズ社製ライム・ジュースを  
 半分ずつ、他には何も入れない」というのがござ  
 います。他にも、「ギムレットを飲むには早すぎ  
 る」という台詞もあります。どちらも格好いいセ  
 リフなのでお酒を飲めるならば、薄暗いバーの片  
 隅で一度は使ってみたいセリフです。

本日は30周年記念卓話として、竜野晃一先輩、  
 小出昭雄先輩の卓話もございます。本日の例会も  
 お楽しみ下さい。

幹事報告 小山浩太郎幹事

- ・29日創立記念例会 18:30~ ます栄。
- ・長野市内6 RC 合同親睦ゴルフコンペのお知らせ  
 5月15日(日) 長野カントリークラブにて開催。
- ・国際ロータリー2600地区でソウル国際大会への  
 参加者募集をしています。

お礼 県短ウィンドオーケストラ

年末家族会、定期演奏会ではご協賛いただきあ  
 りがとうございました。感謝申し上げます。

出席・ニコBOX報告 福澤例会運営委員

1/15 (会員53名) 出席37名前々回修正出席率93.75%

ゲスト ヨンジャンサントス米山奨学生

- ・村田弘志さん☆先週は持ち合わせが無かったの  
 で遅ればせながら「謹賀新年」
- ・小出昭雄さん☆卓話、よろしく。
- ・竜野晃一さん☆本日はよろしくお祈いします。
- ・滝澤 功さん☆竜野先生、小出昭雄先輩、卓話  
 を楽しみにしております。
- ・山本博昭さん☆県短ウィンドオーケストラの学  
 生が挨拶にお伺いしました。

・合計 15,000円 ・累計 638,147円

1/22 本日のプログラム

ゲスト卓話 岡 正子さん  
 岡学園「創立70周年のあゆみと今後の展開」

☆☆☆ 創立30周年記念卓話 ☆☆☆

会員卓話 竜野晃一さん



あつという間の30年であります。本当におめでとうございます。会のキャリアは正に記念すべきことであろうと思います。私は数年前に前立腺がんをやりました。幹事の皆様方に色々

と心配りを頂きまして、ハードセットで機会をつくって頂きましたことを厚くお礼申し上げます。振り返りますとチャーターメンバーを名簿で見ると今10人前後ですね。

私は縁があって1995～1996年度の会長を拝命しました。クラブ年度は10年度になっておりましてオリンピックの決まった後でございます。実は私が会長をお引き受けした時に結構ハプニングがありまして、この年に幹事を引き受けて頂いた綿貫さんの中野市長選があり、見事に当選されまして、10年そこそこのロータリークラブからの輩出で皆さんと感激した覚えがあります。次の年の会長には、長野けんしんの滝沢正徳理事長が決まっていたのですが、その年の5月頃健康診断で肺がんの末期だということでそのまま入院され、11月にお亡くなりになりました。結局私が又会長をやることになりました。幹事は高橋さんでおんぶに抱っこでやってもらって、懐かしく思っております。

私共のロータリーの当初の頃というのは、所謂ロータリーの意義を厳格に指導されておりました。最近では若干甘くなっているような感じもあります。これからも良い意味でのロータリアンとしての意義を徹底していくように、是非協力させていただきたいなと思っております。いつの間にか一番の高齢ということになったわけですが、本日これだけ喋れまして自信ができました。多々お聞き苦しい点がありましたこととお詫び申し上げます。

創立30周年記念事業案内

式典：2016年9月16日(金) 18：30～犀北館  
旅行：2016年10月23日(日)～24日(月) 東北方面

会員卓話 小出昭雄さん



昭和建物の小出です。「30周年記念卓話」と言う事ですが、ロータリーの落第生の私にはとてもそんな話はできませんので、自己紹介・会社紹介でお許し願えればと思います。

会社は、昭和建物株式会社で、貸しビル業と倉庫業を営んでおります。もともとは、昭和倉庫と言う倉庫業のみの会社でしたが、昭和40年代からオフィスビルへの展開を図り、現在ではその貸しビル業がメインとなっております。長野市・松本市で貸しビル、長野・松本・須坂市に倉庫があります。

生まれも育ちも長野市です。その間、高校卒業してから40歳までは東京生活でした。両親が年老いたため40歳で戻り、今75歳、後期高齢者となりました。同学年には、小林健治さん、高井新太郎さん、山口和彦さんがこのクラブで一緒です。

75歳ともなると物忘れが増えてきた感じがします。そんなことを話していたら、それは、「ボケの始まりだぞ」と脅かされました。その人の曰く、ボケには4段階あり、その第1段階は人の名前を忘れる、第2段階は人の顔を忘れる、そして第3段階ではズボンのチャックを上げるのを忘れる、さらに第4段階ではズボンのチャックを下げるのを忘れる(下げた積り)、となるそうです。

ボケないためには、何しろ「歩く」こと。その際、水分の補給に気を付ける必要があるが、それ以上に、帽子をかぶることが重要だそうです。これが、本当の「ボケボウシ」！？

例会案内

2月5日 会員卓話 滝澤 功さん  
2月12日 会員卓話 坂井史明さん